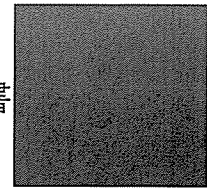




岡山市区づくり推進事業助成申込書
(地域活動部門)



平成29年1月19日

岡山市長 大森 雅夫 様

フリガナ オカヤマシキョウヤマチクイーエスディスイシンキョウギカイ

団体名 岡山市京山地区ESD推進協議会

所在地 700-0016 岡山市北区伊島町 公民館内

連絡先 (086) 253-8302

フリガナ イケダ ミツユキ

代表者氏名 会長 池田 満之

※ 提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。
ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の分野を○で囲んでください。) <input checked="" type="radio"/> ア 地域課題解決 <input type="radio"/> イ 地域課題掘り起し <input type="radio"/> ウ 地域計画づくり <input type="radio"/> エ 地域課題解決型の地域組織づくり <input type="radio"/> オ その他
事業名称	「やさしく走ろう京山」運動の推進
事業実施区域(小学校区)	伊島小学校区、津島小学校区
事業実施回数	新規 ・ <input checked="" type="radio"/> 継続 3回目 (平成27年度から)
課題	「自転車マナー問題」の解決は岡山市京山地区の課題です。2015年2月に開催しました第10回京山地区ESDフェスティバル「地域の絆プロジェクト」の中で多数意見として「自転車マナー問題」に取り組む必要性が提出されました。その論議を受けて、地域の絆プロジェクト企画委員会では「やさしく走ろう京山」運動を広げることとし、「自転車マナー問題」の解決を目指します。一昨年度スタートした運動を継続していきます。
事業の目的	私たちの生活が安全・安心であることは最も大切なことの一つです。京山地区ESD協議会ではESDの視点から見た京山地区の特徴を取りあげて検討し努力しています。その中で、上記課題欄に記したとおり京山地区の地域課題ランキングの第1位に「交通関係」(自転車のマナーが悪い等)があげられています。すなわち、2015年2月の第10回京山地区ESDフェスティバル「地域の絆プロジェクト」の中で「自転車マナー問題」に取り組む必要性が強く指摘され決して無視できないものがありました。そのことを受けて「地域の絆プロジェクト」の中で、長い時間をかけて現状と対策を話し合いました。この運動は自転車マナーのことは全国的問題かもしれませんが、まず解決できる地域がコアとなって始めるべきだと思います。京山地域はその決意を固めています。一昨年度から始めたこの運動は継続してこそ価値のある運動です。

<p>事業の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度デザインを一新した「やさしく走ろう京山」の啓発プレートが好評につき追加し、各種会合でも運動を広げ、地域の住民、児童、生徒、学生に配布する。 ・学区内にある高等学校、京山中学校、伊島・津島小学校へ「地域の願い」を届けるとともに「やさしく走ろう京山」運動の担い手を生徒・児童に広げていく。 ・「すぐできる やさしい自転車運転 10カ条」(仮称)を完成させ、いろいろな方法で配布、広報をしていく。 ・保育園、幼稚園、小学校の保護者への働きかけを強める。 ・地域の絆プロジェクトだよりを発行し、「やさしく走ろう京山」運動の啓発を促す。この運動を新聞・テレビなど地域のマスコミにアピールしていく。 ・企画委員会、第12回京山地区ESDフェスティバル「地域の絆プロジェクト」などで論議を深め、運動を広げていく。 ・伊島・津島学区の交通安全対策協議会、交通安全母の会、安全安心ネットワーク、老人クラブなどとの連携を深め、交通安全週間、公民館の文化祭、地域の各種行事にて取り組みを行っていく。
<p>期待される成果目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「やさしく走ろう京山」を広げることによって、歩行者、自転車通行者、車両、誰もが安心して通行できる地域になることを成果目標としています。 ・啓発プレート「やさしく走ろう京山」の配布は今年度作成予定分を合わせると約2,000枚になります。このプレートが地域関係者の自転車に付けられることによって、地域の人びとの意識はますます向上し、自転車問題についての関心もより高まっていくことを成果目標としています。京山地区ひいては岡山市の地域課題の解決が大きく進むことも成果目標としています。 ・成果の確認は、京山地区ESDフェスティバルなどで、アンケートや話し合いにて地域の方々に直接聞いて行います。
<p>企画などの工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度デザインを一新した「やさしく走ろう京山」の啓発プレートを使い、各種会合でも運動を広め、関係の地域の住民、児童、生徒、学生に配布する。 ・「すぐできる やさしい自転車運転 10カ条」を地域住民、地域の中学・高校生との懇談を通じて話し合い、チラシとして完成させて配布する。 ・保育園、幼稚園、小学校の保護者への働きかけを強め、通園、通学が安全にできる学区をめざす担い手になるように運動を広げます。 ・啓発プレート「やさしく走ろう京山」の配布にとどまらず、「地域の絆プロジェクトだより」「ESDカフェ」「フェスティバルでの地域の絆プロジェクト」等を通して、京山地区ESD協議会が掲げる【目指す地域像】に向けてさまざまな活動を企画・工夫をします。
<p>協働する団体等</p>	<p>京山中学校区の各町内会、伊島・津島学区コミュニティ協議会、交通安全対策協議会、交通安全母の会、安全安心ネットワーク、老人クラブなどの協働組織になっています。</p>

事業の 情報公開	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域の絆プロジェクトだより」を地域の全戸に配布し、広報活動を行います。 ・京山地区ESD推進協議会や京山地区地域安全パトロール隊などの参加団体に広く呼びかけます。 ・学区内の保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学との交流を深め、この運動を広めて行きます。
学区 地区 への 広がり	<ul style="list-style-type: none"> ・京山学区で取り組んでいる運動ですが、他の地区へ広げる必要が各方面から指摘されています。近隣学区への働きかけが重要だと考えていますが、なかなか方途が見つからないのが現状です。岡山市として、岡山市全体への働きかけを強く要望するものです。
前 年度 から の 見 直 し 拡 充 点	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度、伊島・津島の小学校4年生に啓発プレートを全員に配布しましたが、自転車によっては付けづらい場合もありました。しかし、その後の保護者に対するアンケートでは8割の方がプレート配布に合わせて自転車マナーについて考えたと答えています。次年度は小学4年生の交通教室で強く訴え、希望者にプレートを配ります。 ・啓発プレートと合わせて作成したのぼりが大きな効果があったので、次年度ものぼりを作成し、その危険箇所を設置することにより地域の皆さんに意識していただき危険を回避する有効な手段にしていきたいと考えています。
次 年 度 以 降 の 予 定	<p>①次年度以後の活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京山中学の生徒のデザインによる、前年度作成の啓発プレートを地域住民、京山中学1年生への配布を積極的に進めます。 ・啓発プレートを小学4年生に希望配布することで、認知度を高めたいと考えています。 ・京山地区の中学生、高校生の自転車運転マナー向上のために呼びかけを強めます。 ・のぼり旗による「自転車マナー」向上の呼びかけを続けます。 <p>②資金の確保について</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>次年度も区づくり推進事業を申請する予定</p> <p><input type="checkbox"/> () 年後には、自己資金を確保して地域の独自展開をしていきたい。 なかなか困難な状況です。</p> <p>○資金確保の具体的な方策：引き続き参加団体に呼びかけていきます。</p>
そ の 他 P R し た い 点	<ul style="list-style-type: none"> ・この事業は継続して行う必要があることは明らかです。次年度に渡って啓発プレート「やさしく走ろう京山」の配布、「地域の絆プロジェクトだより」の発行を引き続き続けていきます。 ・各種学校との交流を深め、運動を広げていきます。 ・自転車のマナー問題を話し合っていくなかで、参加者の意識はどんどん向上していき、あらゆる角度から安全面についても話が及ぶようになりました。

事業スケジュール 随時、プレート配布

月日	活動内容
4月	京山地区ESD推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会 交通安全週間
5月	京山地区ESD推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会 伊島小学校、津島小学校 自転車教室、プレート配布 「やさしく走ろう京山運動」企画委員会
6月	京山地区ESD推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会 「地域の絆プロジェクトだより」配布 地域内中学生、高等学校生徒との懇談（10カ条の決定まで断続的に） 「すぐできる やさしい自転車運転 10カ条」についての話し合い
7月	京山地区ESD推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会 京山中学校へプレート配布
8月	京山地区ESD推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会
9月	京山地区ESD推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会 「やさしく走ろう京山運動」企画委員会 交通安全週間 「地域の絆プロジェクトだより」配布
10月	京山地区ESD推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会
11月	京山地区ESD推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会
12月	京山地区ESD推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会 「やさしく走ろう京山運動」企画委員会（総括会議、次年度企画会議） 「地域の絆プロジェクトだより」配布
1月	京山地区ESD推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会 京山地区ESDフェスティバル
2月	京山地区ESD推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会
3月	京山地区ESD推進協議会地域の絆プロジェクト企画委員会 「やさしく走ろう京山運動」企画委員会（総括会議、監査） 「地域の絆プロジェクトだより」配布

収支予算書

◆収入

単位:円

項 目	前年度決算	予 算	備 考
岡山市補助金	70,000	75,000	(100円未満の端数切捨て)
実施団体負担金	40,000	35,000	
参加者負担金	0		
協賛金	40,000	30,000	交通対策協議会・安全安心ネットワーク等
寄付、他収入	0	10,000	
計	150,000	150,000	

◆支出

単位:円

項 目	前年度決算	予 算	備 考
消耗品費	148,327	148,000	啓発プレート・のぼりの作成 地域の絆だより・「やさしく走ろう京山」運動ちらし用紙代
通信費	1,673	2,000	企画委員会案内状郵送切手代
計	150,000	150,000	

◆概算交付の要否(いずれかに○をしてください)。(補助金額が20万円を超える場合のみ)

補助金の概算払いを	希望する	<input checked="" type="radio"/> 希望しない
-----------	------	----------------------------------------

※「希望する」場合は、その理由を具体的にお書きください

注①：前年度決算額が確定していない場合は、見込み額を記入してください。

注②：支出の費目は、消耗品費・食糧費・印刷製本費・旅費交通費・通信運搬費・謝礼金・会場使用料・保険料など適当な費目に分けて記入し、備考に積算内訳を記載してください。

※記入欄に書ききれないときは、別紙として添付してください。